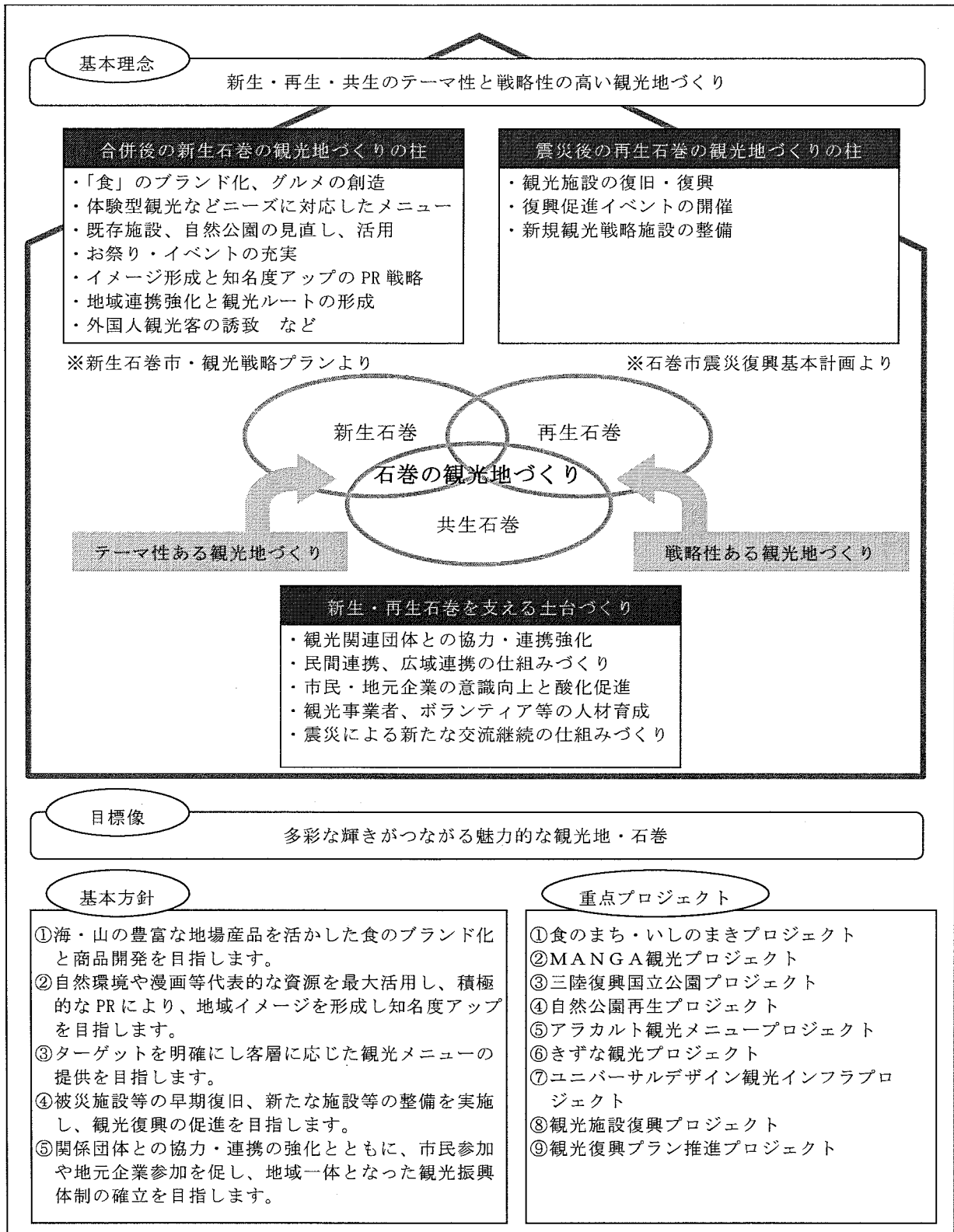


2. 石巻市観光復興プラン

本プランは、東日本大震災により、本市の観光産業をめぐる環境が激変した中で、観光産業の復興を観光施設等の復旧状況を見据えながら計画したものである。



第3章 ごみの現況

第1節 ごみ処理体系

1. ごみ収集体系

本市内から排出されるごみは、燃やせるごみ・燃やせないごみ等5種類18分別である。

このうち燃やせるごみは、石巻地区広域行政事務組合（以下「石巻広域」という。）所有の石巻広域クリーンセンター、本市所有の石巻市牡鹿クリーンセンターで焼却処理されている。

なお、石巻広域クリーンセンターでは本市に加えて東松島市、女川町の2市1町の燃やせるごみが焼却処理されている。燃やせないごみ、粗大ごみ、資源物、有害ごみは、石巻市雄勝一般廃棄物処理場、石巻市河南資源回収センター、石巻市牡鹿クリーンセンター、委託業者施設で選別・減容化処理されている。資源物は資源化業者に引き渡し、可燃残渣は焼却処理、不燃残渣は最終処分されている。また本市では、5種類18分別のごみの収集とは別に集団資源回収事業も行っている。

最終処分場は石巻市一般廃棄物最終処分場、石巻市雄勝一般廃棄物最終処分場、石巻市河南一般廃棄物最終処分場、石巻市牡鹿一般廃棄物最終処分場があり、焼却残渣と不燃残渣の埋め立てを行っている。

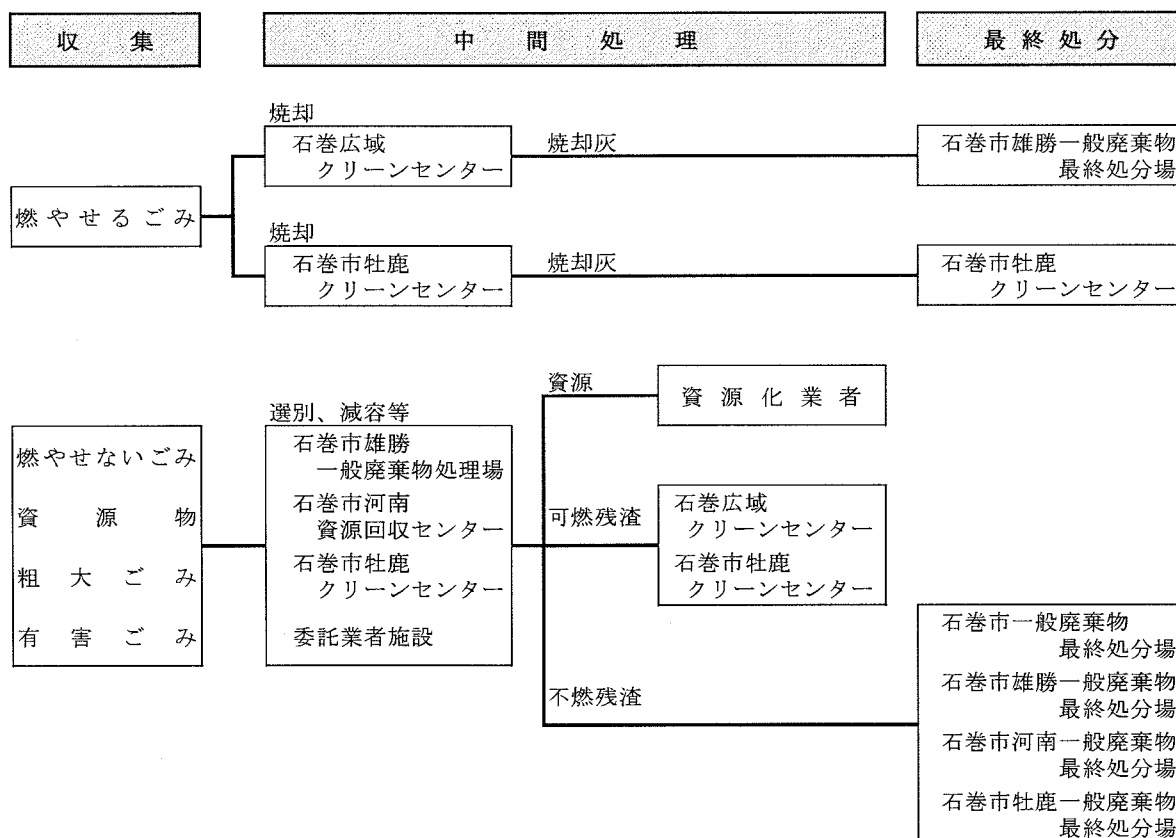


図 3-1-1 平成 27 年度の本市のごみ処理体系

第2節 収集区分

1. 収集区分

本市の収集ごみ基本構成は、大きく分類して燃やせるごみ・燃やせないごみ・資源物・粗大ごみ・有害ごみの計5種類となる。資源物の内訳はペットボトル、あきびん（4種類）、あき缶、金属、スプレー缶・ガスカートリッジ、新聞紙、雑誌・古本、ダンボール、紙パック、薄手の綿製品、雑紙の14個に区分しており、全体で5種類18分別という構成になっている。

2. 収集体制

家庭系ごみの収集については、燃やせるごみの一部を直営による収集で行っており、それ以外は業者委託による収集で行っている。

事業系ごみは許可業者による許可収集または自己搬入による施設直接搬入となっている。

3. 排出に関する料金設定

1) ごみ処理有料化

ごみの有料化については平成 17 年度から粗大ごみを対象として実施され、品目に応じた枚数の粗大ごみ処理券（1 枚 500 円）を購入して貼付し、排出することとなっている。

2) 直接搬入時の処理手数料

家庭系の燃やせるごみをごみ集積所ではなく石巻広域クリーンセンターへ直接搬入する場合は、100 円/10kg の処理手数料を徴収している。石巻市牡鹿クリーンセンターへ直接搬入する場合の処理手数料は 100kg（未満の場合も含む）ごとに 610 円である。

資源物及び燃やせないごみを各リサイクル施設・最終処分場へ直接搬入する場合は、100kg（未満の場合も含む）ごとに 610 円の処理手数料を徴収している。

4. ごみ集積所数

燃やせるごみ・燃やせないごみ・資源物・有害ごみはごみ集積所を主体とした収集を行っている。地区毎のごみ集積所数は表 3-2-2 に示す通りである。

表 3-2-2 ごみ集積所数（平成 26 年度）

（単位：箇所）

区分	石巻	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	計
可燃	2,417	212	48	265	84	58	266	3,350
不燃・資源	1,496	212	48	265	84	58	266	2,429
計	3,913	424	96	530	168	116	532	5,779

※仮設住宅のごみ集積所は含めない。震災の影響により現在使用していない一部の集積所を含む。

（資料：平成27年度 清掃事業概要）

5. 集団資源回収等

定期収集の他に、地域住民団体による資源系のごみの回収が別途行われ、実績に応じた助成を行っている。品目としては、生きびん、アルミ缶、スチール缶、新聞、雑誌、ダンボールとなっている。

6. 生ごみ処理

一般家庭で排出される生ごみの減量化対策の一環として、家庭内での生ごみ処理容器の購入助成を行っている。

表 3-2-3 生ごみ処理容器購入助成等の内容

区 分	事業開始年度	条 件 等
生ごみ処理容器 (コンポスト)	平成元年度	・購入金額の1/2を補助対象 3,000円上限 ・1世帯1基まで
発酵容器	平成8年度	・容器1基分の購入金額の相当額を補助対象 2,000円上限 ・2基以上購入した場合とし、1世帯1基まで
電気式生ごみ処理機	平成13年度	・購入金額の1/2を補助対象 25,000円上限

表 3-2-4 生ごみ処理容器購入助成等実績

区 分		平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度
生ごみ処理容器 (コンポスト)	補助基数 (基)	23	29	46	20	11	15	7
	補助金額 (円)	64,900	61,700	104,600	58,400	30,200	39,000	17,800
発酵容器	補助基数 (基)	31	66	29	6	16	9	11
	補助金額 (円)	61,395	129,905	57,710	11,990	31,980	17,995	19,264
電気式生ごみ処 理機	補助基数 (基)	79	36	33	9	6	13	6
	補助金額 (円)	1,957,400	883,500	821,500	225,000	150,000	325,000	150,000

第3節 ごみ量

1. 総ごみ量

本市のごみ量は、家庭系ごみ収集（燃やせるごみ、燃やせないごみ他、資源物、粗大ごみ）、施設直接搬入（可燃性ごみ、不燃性ごみ・資源物）、集団資源回収に基づき、集計している。

平成26年度の総ごみ量は57,802tであり、推移としては平成22年度までは減少傾向だが、平成23年度以降は増加傾向にある。

平成26年度におけるごみ種別では家庭系ごみ収集の燃やせるごみが最も多く、34,432tで総ごみ量の59.6%、ついで施設直接搬入の可燃性ごみが12,907t（22.3%）であり、合わせて、総ごみ量の8割以上を占めている。

排出形態別では、家庭系ごみが多く41,931tで全体の72.5%、事業系ごみが15,032tで全体の26.0%、集団資源回収は839tで全体の1.5%である。

表 3-3-1 ごみ量の推移

(単位：t)

ごみ種別		平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度
家庭系 ごみ 収集	燃やせるごみ	37,699	36,879	34,897	35,136	33,731	34,001	34,432
	燃やせないごみ他	1,607	1,405	1,345	1,250	1,255	1,262	1,199
	資源物	5,881	5,711	5,488	6,012	6,006	6,738	6,032
	粗大ごみ	189	156	150	72	123	152	130
	計	45,376	44,151	41,880	42,470	41,115	42,153	41,793
施設 直接 搬入	可燃性ごみ	11,824	11,952	11,036	10,152	11,492	12,504	12,907
	不燃性ごみ・資源物	2,164	2,274	2,476	1,044	2,251	2,379	2,263
	計	13,988	14,226	13,512	11,196	13,743	14,883	15,170
集団資源回収量		1,925	1,758	1,639	743	970	946	839
総ごみ量		61,289	60,135	57,031	54,409	55,828	57,982	57,802
総ごみ量（集団回収除く）		59,364	58,377	55,392	53,666	54,858	57,036	56,963
排出 形態 別	家庭系ごみ	45,385	44,151	41,880	42,470	41,164	42,245	41,931
	事業系ごみ	13,979	14,226	13,512	11,196	13,694	14,791	15,032
	集団資源回収	1,925	1,758	1,639	743	970	946	839

(資料：各年度清掃事業概要)

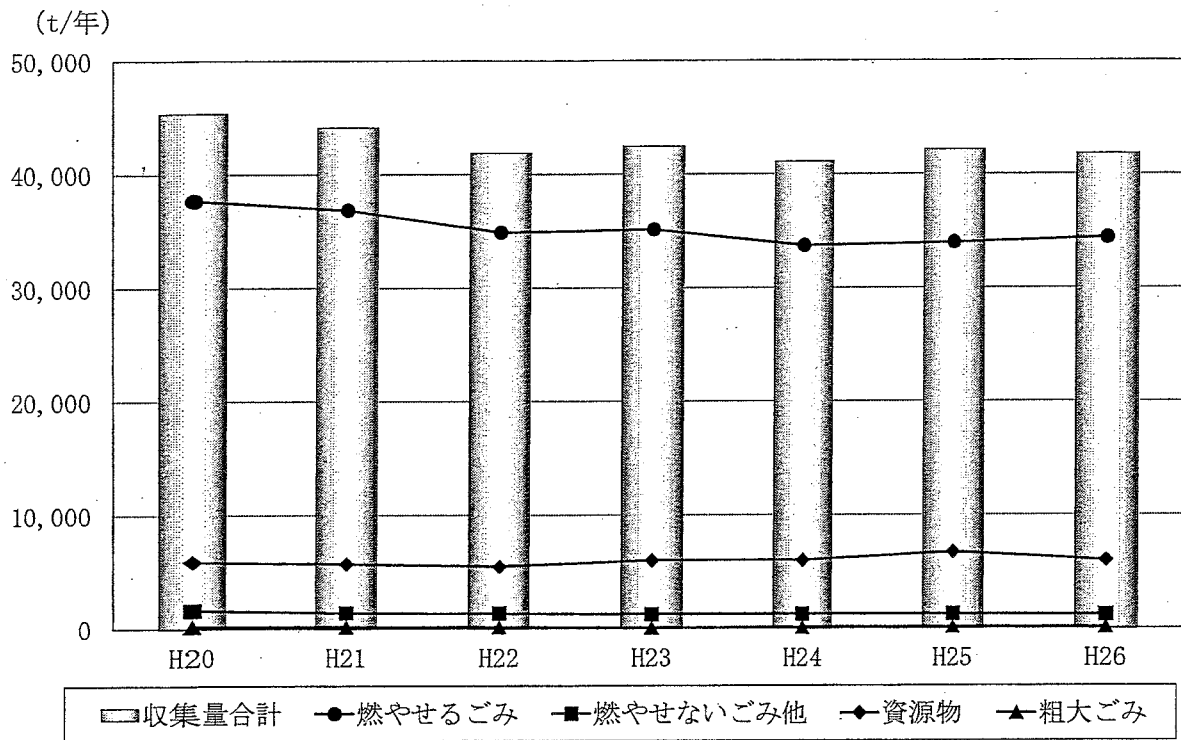


図 3-3-1 ごみ量の推移 (家庭系ごみ収集)

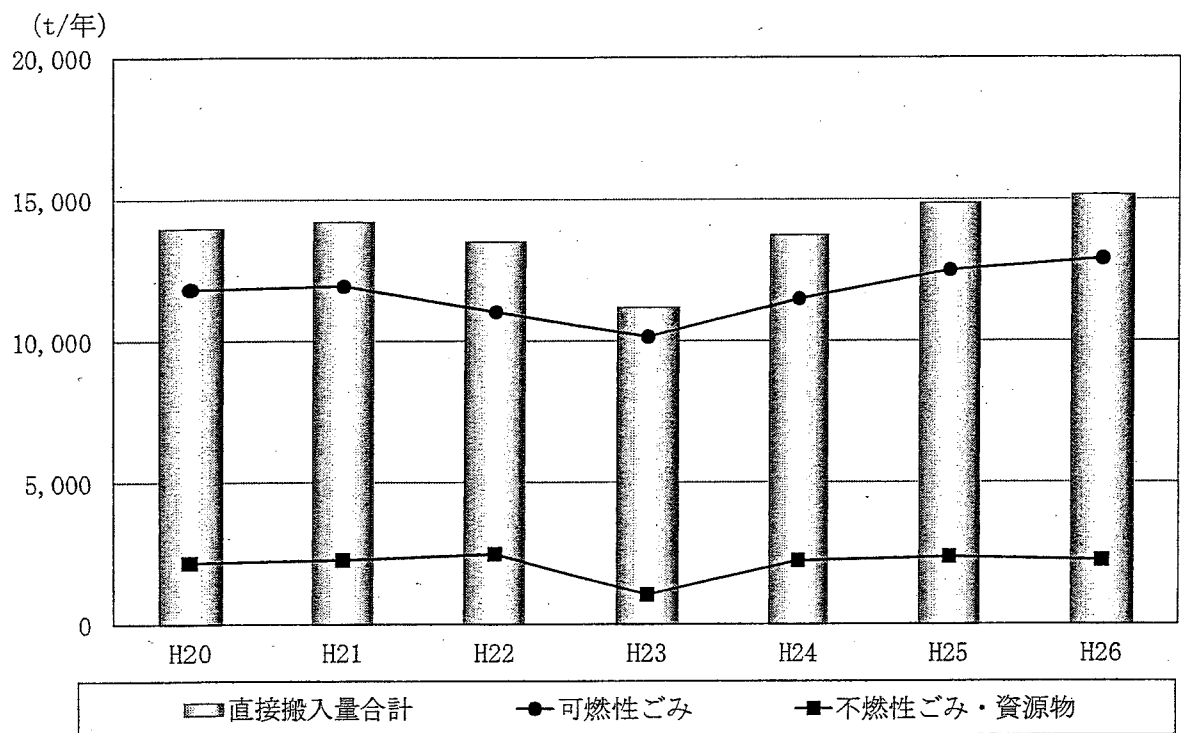


図 3-3-2 ごみ量の推移 (施設直接搬入)

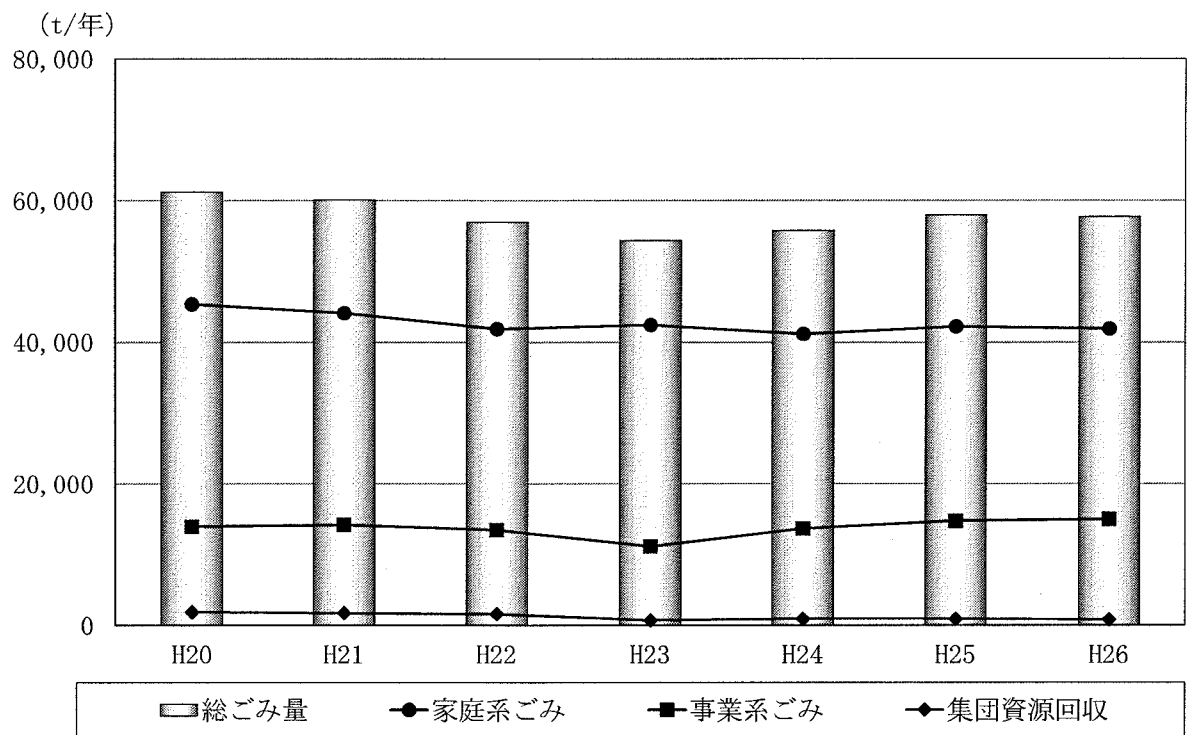


図 3-3-3 ごみ量の推移 (総ごみ量)

2. 集団資源回収量

家庭系ごみや事業系ごみの他に、本市では子ども会、町内会等の地域住民団体を主体とした集団資源回収が行われ、生きびん、アルミ缶、スチール缶、新聞、雑誌、ダンボールを対象品目としている。

表 3-3-2 集団資源回収量の推移

(単位：t/年)

品 目		平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度
紙類	新聞	1,083	976	913	344	501	495	449
	雑誌	394	352	311	154	162	157	134
	ダンボール	322	313	314	193	242	232	208
	小計	1,799	1,641	1,538	691	905	884	791
金属類	スチール缶	33	36	30	16	21	21	16
	アルミ缶	27	27	26	15	23	22	17
	小計	60	63	56	31	44	43	33
生きびん		66	54	45	21	21	19	15
合計		1,925	1,758	1,639	743	970	946	839

(資料：各年度清掃事業概要)

3. 1人1日当たりのごみ排出量

家庭系・事業系のごみの年間総排出量を、人口で除した1人1日当たりのごみ排出量（＝排出原単位）は、平成26年度で1,061g/人・日となっている（集団資源回収含む）。内訳としては家庭系ごみ（集団資源回収含む）が785g/人・日、事業系ごみが276g/人・日である。推移としては全体的に増加傾向にある。

平成25年度における、本市の排出原単位は1,057g/人・日、宮城県平均値は1,018g/人・日、全国平均値は958g/人・日であり、本市は県平均値よりも39g、全国平均値よりも99g多い値となっている。

（※1人1日当たりごみ排出量＝総排出量（t/年）×1,000,000÷人口（人）÷365（日））

表3-3-3 1人1日当たりのごみ排出量の推移

項目	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
家庭系ごみ量 ※括弧値は集団回収除く (t/年)	47,310 (45,385)	45,909 (44,151)	43,519 (41,880)	43,213 (42,470)	42,134 (41,164)	43,191 (42,245)	42,770 (41,931)
事業系ごみ量 (t/年)	13,979	14,226	13,512	11,196	13,694	14,791	15,032
総ごみ量 ※括弧値は集団回収除く (t/年)	61,289 (59,364)	60,135 (58,377)	57,031 (55,392)	54,409 (53,666)	55,828 (54,858)	57,982 (57,036)	57,802 (56,963)
年度末住民基本台帳人口 (人)	165,099	163,594	161,636	152,025	151,263	150,303	149,248
排出原単位：家庭系 ※括弧値は集団回収除く (g/人・日)	785 (753)	769 (739)	738 (710)	779 (765)	763 (746)	787 (770)	785 (770)
排出原単位：事業系 (g/人・日)	232	238	229	202	248	270	276
排出原単位：合計 ※括弧値は集団回収除く (g/人・日)	1,017 (985)	1,007 (978)	967 (939)	981 (967)	1,011 (994)	1,057 (1,040)	1,061 (1,046)
宮城県排出原単位：家庭系 (g/人・日)	725	697	688	726	712	707	未公表
宮城県排出原単位：事業系 (g/人・日)	298	286	278	321	309	307	未公表
宮城県排出原単位：合計 (g/人・日)	1,023	983	967	1,047	1,021	1,018	未公表
全国排出原単位：家庭系 (g/人・日)	733	709	697	696	685	678	未公表
全国排出原単位：事業系 (g/人・日)	301	285	279	280	279	280	未公表
全国排出原単位：合計 (g/人・日)	1,033	994	976	976	964	958	未公表

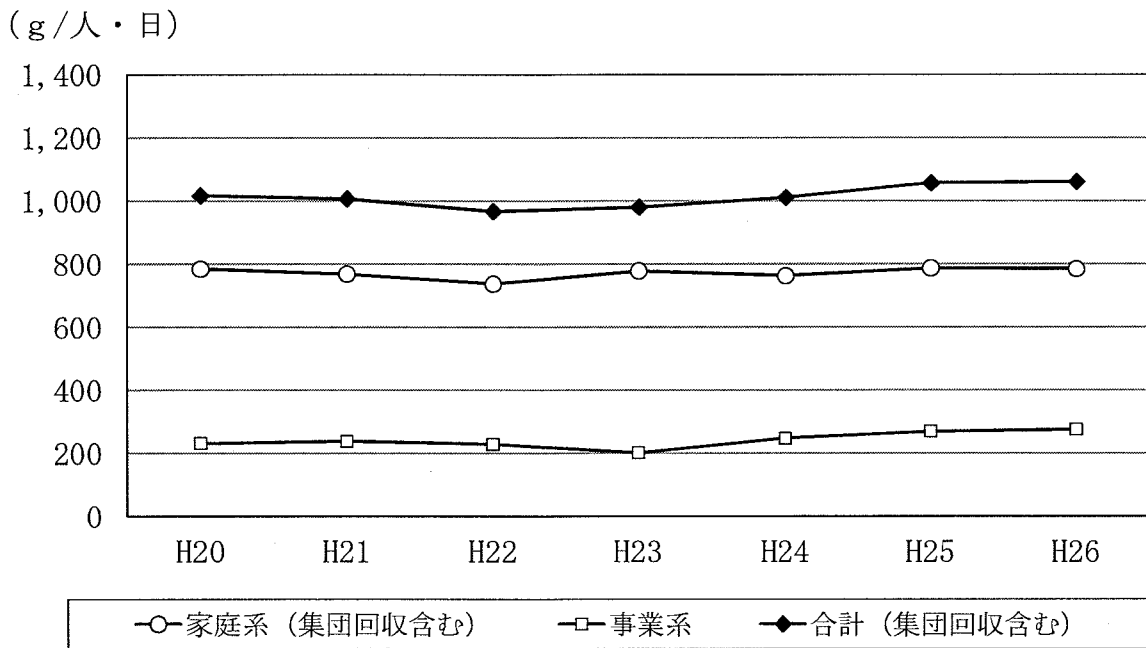


図 3-3-4 1人1日当たりのごみ排出量の推移

4. リサイクル率

資源化対象物量を総ごみ量で除したリサイクル率について、平成 26 年度で 13.9%となっている。過去 7 年の推移としては、平成 23 年度以降減少傾向を示している。

平成 25 年度において、本市のリサイクル率は 14.7%、宮城県平均値は 16.8%、全国平均値は 20.6%であり、本市は県平均値よりも 2.1%、全国平均値よりも 5.9%低い値となっている。ただし、排出事業者から資源化業者へ直接引き渡される資源量や、大規模店舗からの資源量を加味した場合の本市のリサイクル率は、平成 25 年度において 25.0%で、県及び全国平均値を上回っている。

表 3-3-4 リサイクル率の推移

(単位：t)

	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度
総ごみ量	61,289	60,135	57,031	54,409	55,828	57,982	57,802
生活系ごみ	45,385	44,151	41,880	42,470	41,164	42,245	41,931
事業系ごみ	13,979	14,226	13,512	11,196	13,694	14,791	15,032
集団資源回収	1,925	1,758	1,639	743	970	946	839
総資源化量	8,868	8,654	8,050	7,482	8,534	8,550	8,007
収集・直接搬入	5,712	5,731	5,273	6,015	5,858	5,754	5,586
集団資源回収	1,925	1,758	1,639	743	970	946	839
焼却施設資源回収	1,231	1,165	1,138	724	1,706	1,850	1,582
鉄・アルミ	161	153	165	214	216	159	145
溶融スラグ	1,070	1,012	973	510	1,490	1,691	1,437
石巻市リサイクル率 (総資源化量/総ごみ量)	14.5%	14.4%	14.1%	13.8%	15.3%	14.7%	13.9%
石巻市リサイクル率 ^{※1・2} (事業系を加味)	23.3%	33.4%	35.4%	15.5%	30.5%	25.0%	33.6%
宮城県リサイクル率	17.2%	17.7%	17.1%	16.6%	16.9%	16.8%	未公表
全国リサイクル率	20.3%	20.5%	20.8%	20.6%	20.5%	20.6%	未公表

※1 排出事業者から資源化事業者へ直接引き渡される資源量、大規模店舗からの資源量を加味したリサイクル率

※2 平成22～25年度は、東日本大震災により、大規模店舗からの資源量は未集計

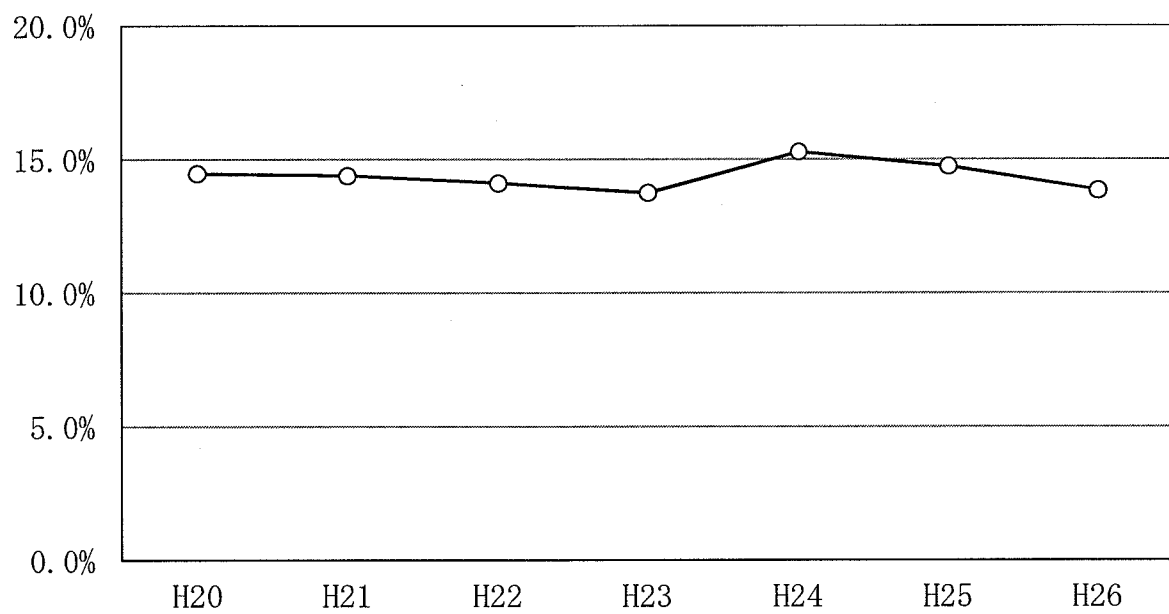


図 3-3-5 リサイクル率の推移

第4節 中間処理

1. ごみ処理施設

1) ごみ処理施設概要

本市の焼却処理は、平成15年3月に竣工した石巻広域所有の石巻広域クリーンセンターと平成7年9月に竣工した本市所有の石巻市牡鹿クリーンセンターで行っている。

石巻広域クリーンセンターは、230t/日(115t/24h×2炉)の流動床式ガス化熔融炉により燃やせるごみの焼却・熔融を行っており、スラグを資源化している。

石巻市牡鹿クリーンセンターでは、20t/日(10t/8h×2炉)の機械化バッジ式焼却炉により燃やせるごみを焼却しており、資源物の選別・減容も行っている。

表 3-4-1 ごみ処理施設概要（石巻広域クリーンセンター）

項 目	内 容
名 称	石巻広域クリーンセンター
所 在 地	石巻市重吉町8-20
着 工	平成13年3月
竣 工	平成15年3月
敷 地 面 積	37,922.47m ²
建 築 面 積	6,508.30m ²
延 床 面 積	11,541.93m ²
処 理 能 力	230t (115t/24h×2炉)
炉 形 式	流動床式ガス化熔融炉
プラントメーカー	(株)神戸製鋼所

表 3-4-2 ごみ処理施設概要（石巻市牡鹿クリーンセンター）

項 目	内 容
名 称	石巻市牡鹿クリーンセンター
所 在 地	石巻市十八成浜清崎山1-49
着 工	平成6年9月
竣 工	平成7年9月
敷 地 面 積	7,010.62m ² の一部
建 築 面 積	1,438m ²
延 床 面 積	2,206.42m ²
処 理 能 力	20t (10t/8h×2炉)
炉 形 式	機械化バッジ式焼却炉
プラントメーカー	日立金属(株)

2) 処理実績

平成26年度の石巻広域クリーンセンターにおける石巻市分の焼却処理量は46,817tであり、平成23年度以降増加傾向にある。一方、平成26年度の石巻市牡鹿クリーンセンターにおける焼却処理量は805tであり、年々減少傾向にある。

表 3-4-3 ごみ焼却実績の推移（2市1町）

(単位：t)

施設名	項目	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	
石巻広域 クリーン センター (石巻市、 東松島 市、女川 町)	搬入量	直営収集ごみ	2,521.7	261.5	239.6	10,357.5	1,183.0	224.2	299.2
		委託収集ごみ	44,856.2	46,818.9	44,377.9	30,825.4	42,262.4	42,931.0	43,579.8
		市町施設	160.3	201.9	194.1	112.4	98.3	175.8	268.8
		直接搬入ごみ	13,716.5	13,846.0	13,115.3	8,760.2	13,745.5	14,768.1	15,385.5
		併せ産廃	50.7	48.0	37.2	22.0	40.0	39.8	37.0
		災害廃棄物	0.0	0.0	0.0	0.0	5,504.9	2,362.9	0.0
		計	61,305.4	61,176.3	57,964.1	50,077.5	62,834.1	60,501.8	59,570.3
	焼却量	61,197.1	60,287.6	57,392.2	49,089.2	63,174.4	58,044.6	57,127.6	
	焼却 残渣量	飛灰	2,650.5	2,499.6	2,385.5	2,545.7	3,692.8	2,966.4	2,557.5
		ガレキ	993.2	1,121.1	1,346.2	2,469.2	1,305.2	588.9	678.7
		計	3,643.7	3,620.7	3,731.7	5,014.9	4,998.0	3,555.3	3,236.2
		発生率	6.0%	6.0%	6.5%	10.2%	7.9%	6.1%	5.7%
	資源 回収量	鉄	172.7	164.8	178.3	228.6	251.9	181.8	153.4
		アルミ	33.4	30.4	34.4	30.0	48.4	28.5	31.5
		計	206.1	195.2	212.7	258.6	300.3	210.3	184.9
		発生率	0.3%	0.3%	0.4%	0.5%	0.5%	0.4%	0.3%
	スラグ 回収量	スラグ	1,594.5	1,417.7	1,389.5	2,099.1	2,675.2	2,386.4	1,997.7
		発生率	2.6%	2.4%	2.4%	4.3%	4.2%	4.1%	3.5%

(資料：各年度清掃事業概要、石巻広域クリーンセンター運転年報)

表 3-4-4 ごみ焼却実績の推移（石巻市）

（単位：t）

施設名	項目	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	
石巻広域 クリーン センター (石巻市分)	焼却量	家庭系収集ごみ	35,996	35,754	33,806	34,060	32,920	33,234	33,829
		直接搬入ごみ	11,609	11,692	10,822	7,173	11,262	12,283	12,713
		中間処理後残渣	268	370	351	144	248	287	275
		計	47,873	47,816	44,979	41,377	44,430	45,804	46,817
	焼却 残渣量	焼却残渣量	2,215	3,677	2,583	5,113	3,711	2,251	3,343
		発生率	4.6%	7.7%	5.7%	12.4%	8.4%	4.9%	7.1%
	資源 回収量	鉄・アルミ	161	153	165	214	216	159	145
		発生率	0.3%	0.3%	0.4%	0.5%	0.5%	0.3%	0.3%
	スラグ 回収量	スラグ	1,070	1,012	973	510	1,490	1,691	1,437
		発生率	2.2%	2.1%	2.2%	1.2%	3.4%	3.7%	3.1%
石巻市 牡鹿 クリーン センター	焼却量	家庭系収集ごみ	1,703	1,125	1,091	805	811	767	603
		直接搬入ごみ	215	260	214	383	230	221	194
		中間処理後残渣	3	6	21	3	7	8	8
		計	1,921	1,391	1,326	1,191	1,048	996	805
	焼却 残渣量	焼却残渣量	234	186	196	140	128	141	123
		発生率	12.2%	13.4%	14.8%	11.8%	12.2%	14.1%	15.3%
合 計	焼却量	家庭系収集ごみ	37,699	36,879	34,897	34,865*	33,731	34,001	34,432
		直接搬入ごみ	11,824	11,952	11,036	7,556	11,492	12,504	12,907
		中間処理後残渣	271	376	372	147	255	295	283
		計	49,794	49,207	46,305	7,703	45,478	46,800	47,622
	焼却 残渣量	焼却残渣量	2,449	3,863	2,779	5,253	3,839	2,392	3,466
		発生率	4.9%	7.9%	6.0%	68.2%	8.4%	5.1%	7.3%
	資源 回収量	鉄・アルミ	161	153	165	214	216	159	145
		発生率	0.3%	0.3%	0.4%	2.8%	0.5%	0.3%	0.3%
	スラグ 回収量	スラグ	1,070	1,012	973	510	1,490	1,691	1,437
		発生率	2.2%	2.1%	2.1%	6.6%	3.3%	3.6%	3.0%

※平成23年度については、東日本大震災により、市外焼却施設において、可燃ごみの処理を行った。(9,463t)

(資料：各年度清掃事業概要、一般廃棄物処理事業実態調査処理状況調査)

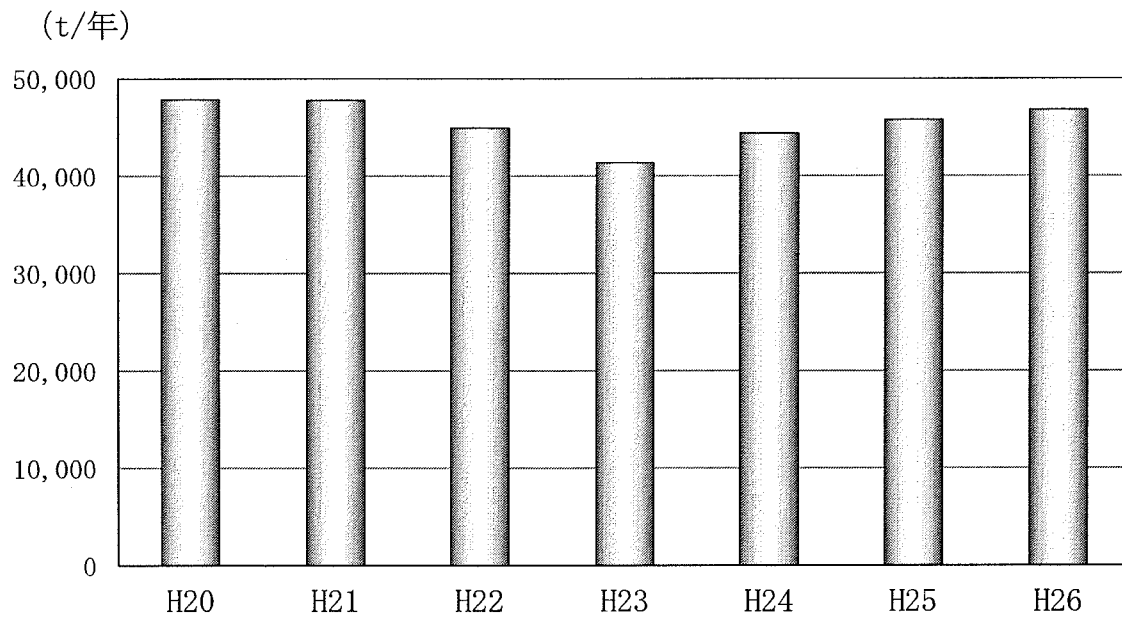


図 3-4-1 石巻広域クリーンセンターにおけるごみ焼却実績（石巻市分）の推移

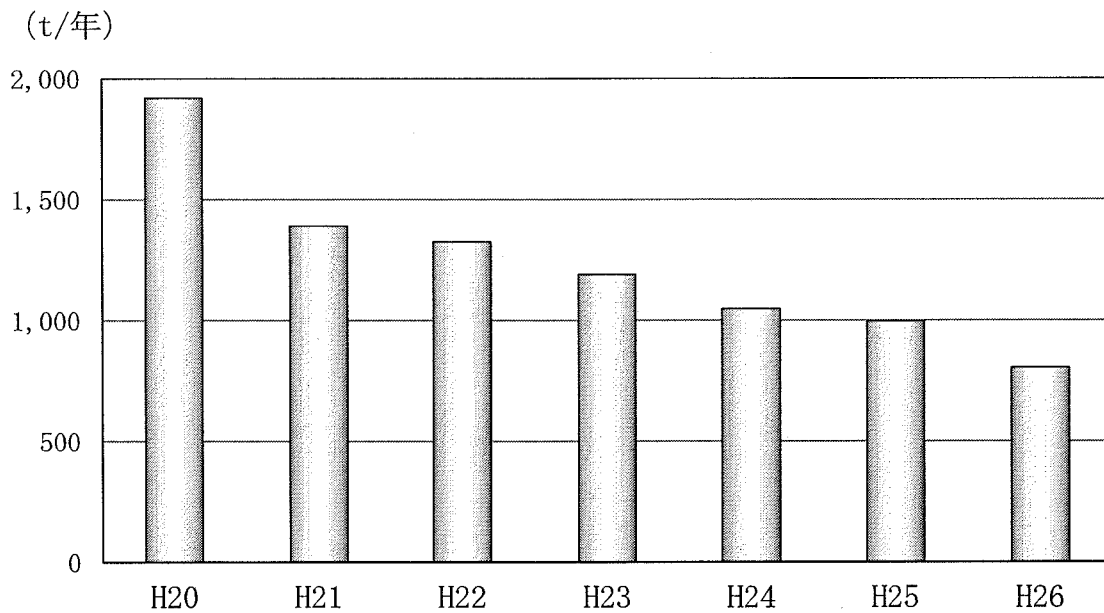


図 3-4-2 石巻市牡鹿クリーンセンターにおけるごみ焼却実績の推移

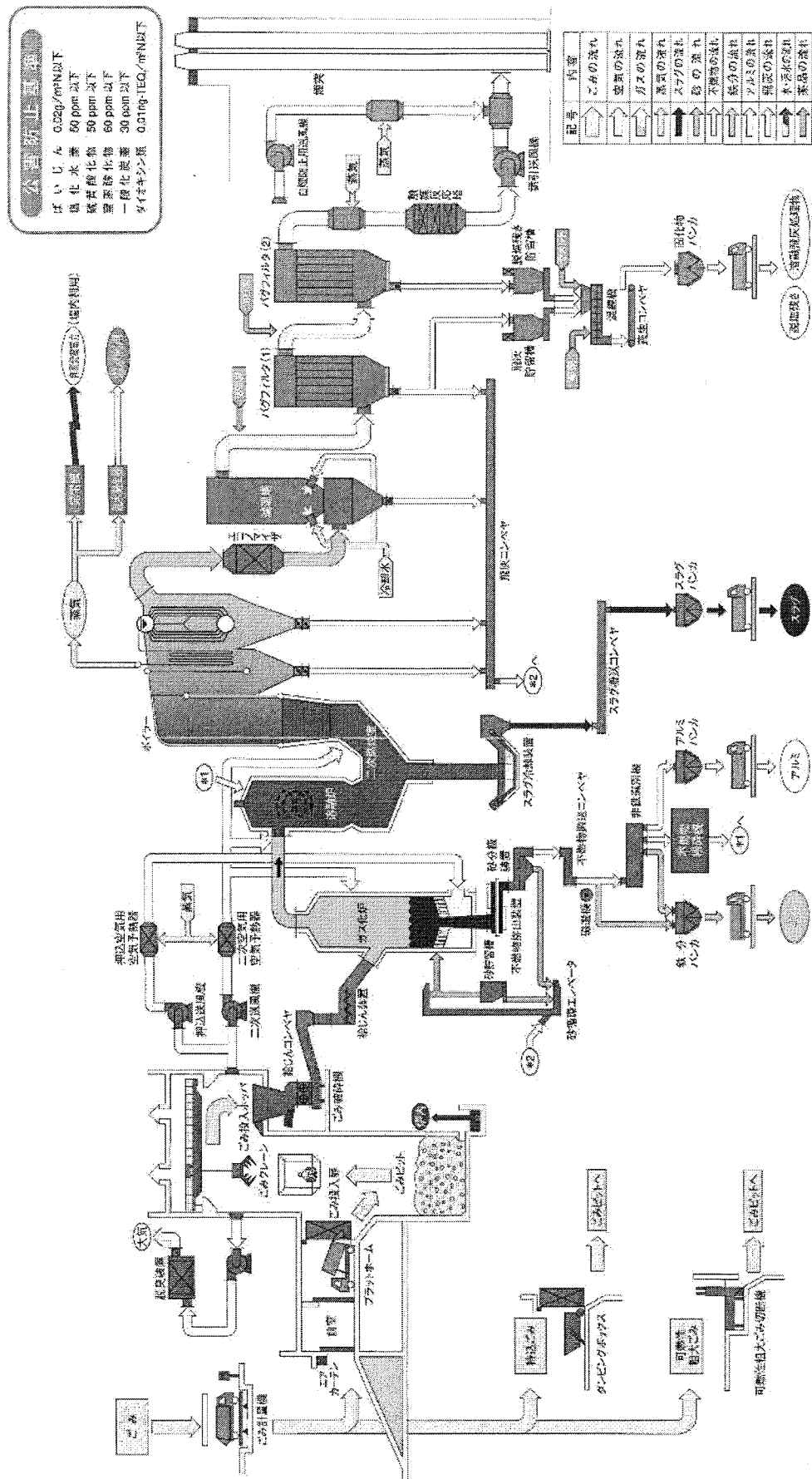


図 3-4-3 ごみ処理施設フロー（石巻広域クリーンセンター）

3) ごみ質

石巻広域クリーンセンターにおける平成 20 年度から平成 26 年度までの過去 7 ヶ年平均値でみると、組成分析では紙・布類が 37.26%、合成樹脂類が 28.92%、厨芥類が 19.16% の順で割合が大きく、三成分分析では水分 47.17%、可燃分 45.67%、灰分 7.17% となっている。また、石巻広域クリーンセンターにおける組成分析結果の詳細は、101 ページに示す。

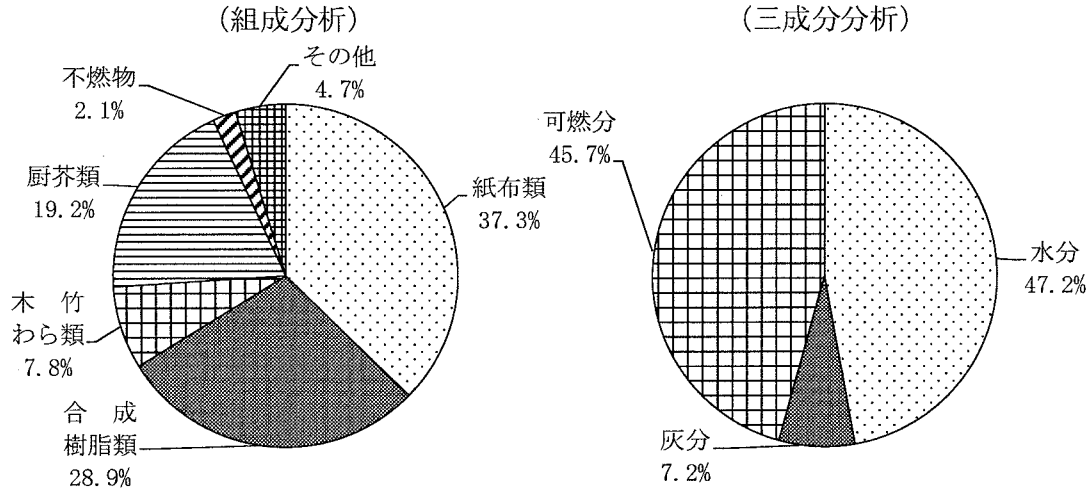


図 3-4-5 ごみ組成 (石巻広域クリーンセンター)

一方、石巻市牡鹿クリーンセンターにおける平成 20 年度から平成 26 年度までの過去 7 ヶ年平均値は、組成分析では紙・布類が 46.49%、厨芥類が 24.72%、合成樹脂類が 21.91% の順で割合が大きく、三成分分析では水分 52.19%、可燃分 35.03%、灰分 12.78% となっている。また、石巻市牡鹿クリーンセンターにおける組成分析結果の詳細は、102 ページに示す。

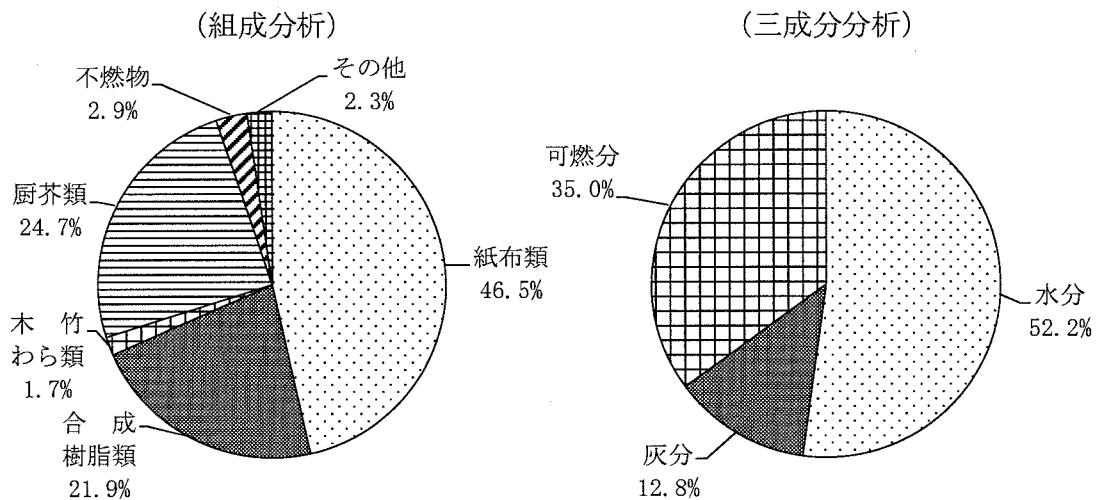


図 3-4-6 ごみ組成 (石巻市牡鹿クリーンセンター)

4) ダイオキシン類

ダイオキシン類については、石巻広域クリーンセンターでは排ガス（1系・2系）、飛灰、脱塩残渣の項目で測定を行っており、全ての項目において基準値を大幅に下回っている。

表 3-4-5 ダイオキシン類測定結果の推移（石巻広域クリーンセンター）

項目		排ガス		飛灰	脱塩残渣
		1系	2系		
単位		ng-TEQ/Nm ³	ng-TEQ/Nm ³	ng-TEQ/g	ng-TEQ/g
法律等基準値		0.1	0.1	3.0	3.0
施設基準値		0.01	0.01	-	-
H20	H20.07	0.0010	0.0014	0.30	0.00057
	H20.11	0.0033	0.0012	0.44	0.020
H21	H21.07	0.0023	0.0019	0.24	0.64
	H21.11	0.0021	0.00024	0.43	0.029
H22	H22.06	0.0023	0.0023	0.71	0.015
	H22.11	0.00050	0.00045	0.54	0.0012
H23	H23.08	0.00014	0.0017	0.62	0.00069
	H24.01	0.00005	0.000048	0.53	0.0074
H24	H24.06	0.0026	0.0013	0.51	0.00079
	H25.01	0.0019	0.00013	0.87	0.083
H25	H25.05	0.0018	0.0010	0.79	0.0011
	H25.11	0.0035	0.0012	1.2	0.0011
H26	H26.06	0.00070	0.00017	0.41	0.026
	H26.12	0.00085	0.000029	0.26	0.011

2. リサイクル施設

1) 資源物処理施設概要

本市の資源物処理施設としては、石巻市雄勝一般廃棄物処理場、石巻市河南資源回収センター、石巻市牡鹿グリーンセンターがあり、委託業者施設でも処理されている。各施設では、本市の粗大ごみや燃やせないごみ、資源ごみの破碎・選別処理が行われている。選別後の資源物は業者引取、可燃系残渣は別途焼却処理、不燃系残渣は埋立処分されている。

表 3-4-6 資源物処理施設概要（石巻市雄勝一般廃棄物処理場）

項 目	内 容
名 称	石巻市雄勝一般廃棄物処理場
所 在 地	石巻市雄勝町雄勝字小淵126
着 工	平成10年12月
竣 工	平成11年 3 月
敷 地 面 積	22,428 m ²
処 理 対 象	びん類（手選別⇒保管）
	缶類（機械選別・減容⇒保管）
	鉄くず、ペットボトル、紙類（保管）
付 帯 設 備	空缶選別減容機

（資料：平成27年度 清掃事業概要）

表 3-4-7 資源物処理施設概要（石巻市河南資源回収センター）

項 目	内 容
名 称	石巻市河南資源回収センター
所 在 地	石巻市北村字海上47-1
着 工	平成10年12月
竣 工	平成11年 3 月
敷 地 面 積	96,354 m ² の一部（河南最終処分場に併設）
処 理 対 象	びん類（手選別⇒保管）
	缶類（機械選別⇒保管）
	ペットボトル（減容⇒保管）
	鉄くず、紙類（保管）
付 帯 設 備	空缶選別減容機、ペットボトル減容機

（資料：平成27年度 清掃事業概要）

表 3-4-8 資源物処理施設概要（石巻市牡鹿クリーンセンター）

項 目	内 容
名 称	石巻市牡鹿クリーンセンター
所 在 地	石巻市十八成浜清崎山1-49
着 工	平成 8 年 12 月
竣 工	平成 9 年 3 月
敷 地 面 積	7,010.62 m ² の一部
処 理 対 象	びん類（手選別⇒保管）
	缶類（機械選別⇒保管）
	ペットボトル（減容⇒保管）
	鉄くず、紙類（保管）
付 帯 設 備	ペットボトル減容機

（資料：平成27年度 清掃事業概要）

2) 処理実績

平成 26 年度のリサイクル施設に搬入された不燃ごみ・粗大ごみ・資源物の処理量は 6,834 t であり、推移としては概ね横ばいにある。

表 3-4-9 資源物処理施設処理（選別処理量）実績の推移

(単位：t)

施 設 名	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度
石巻市雄勝一般廃棄物処理場 石巻市河南資源回収センター 石巻市牡鹿クリーンセンター 民間委託	6,685	6,443	6,179	6,579	6,704	7,490	6,834

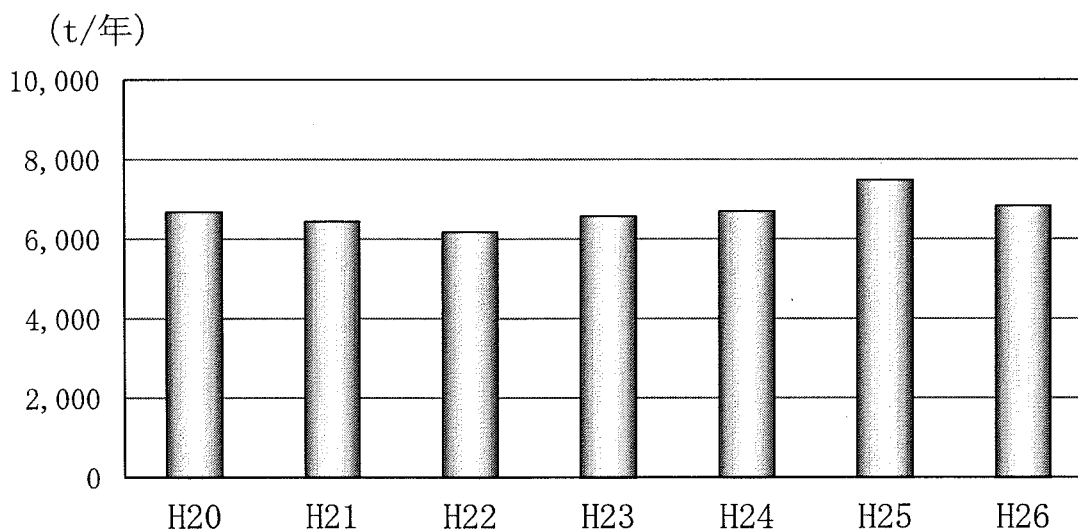


図 3-4-7 資源物処理施設処理（選別処理量）実績の推移

3) 資源物の資源化実績

収集及び直接搬入資源物のそれぞれの資源化実績を下表に示す。

表 3-4-10 資源化実績の推移

(単位：t/年)

区 分		平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	
家庭系ごみ収集及び施設直接搬入	紙類								
	新聞	1,023	1,067	1,017	1,066	1,213	1,227	1,182	
	雑誌	753	798	682	870	667	625	593	
	ダンボール	558	561	564	1,263	955	954	956	
	紙パック	11	11	6	1	2	5	4	
	雑紙	432	451	389	198	241	231	222	
	小計	2,777	2,888	2,658	3,398	3,078	3,042	2,957	
	金属類								
	スチール缶	252	250	224	269	249	240	208	
	アルミ缶	168	206	194	240	237	220	233	
	その他の金属類	285	287	249	238	249	250	237	
	小計	705	743	667	747	735	710	678	
	ガラス類								
	生きびん	172	153	151	169	158	148	142	
	無色透明びん	533	497	466	402	436	433	420	
	茶色びん	705	654	643	562	585	558	549	
	その他色びん	224	186	132	163	217	217	226	
小計	1,634	1,490	1,392	1,296	1,396	1,356	1,337		
ペットボトル	426	430	433	474	468	453	436		
布類	132	140	84	100	161	174	150		
その他	38	40	39	0	20	19	28		
合計	5,712	5,731	5,273	6,015	5,858	5,754	5,586		

(資料：各年度清掃事業概要)

第5節 最終処分

1. 最終処分場概要

本市が所有している最終処分場は、石巻市一般廃棄物最終処分場、石巻市河北地区一般廃棄物最終処分場、石巻市雄勝一般廃棄物最終処分場、石巻市河南一般廃棄物最終処分場、石巻市牡鹿一般廃棄物最終処分場の5つがあり、埋立対象物は中間処理施設から排出される残渣（焼却残渣と破碎不燃物）の他、市民により直接搬入される不燃物が対象となっている。

なお、石巻市河北地区一般廃棄物最終処分場は、平成24年度で埋立を終了している。

表 3-5-1 最終処分場概要（石巻市一般廃棄物最終処分場）

項目	内容
名称	石巻市一般廃棄物最終処分場
所在地	石巻市南境字大衡山地内
着工	平成6年8月
竣工	平成8年7月
設置届埋立期間	平成8年4月～平成33年3月
全体面積	96,700 m ²
埋立面積	36,000 m ²
埋立容量	270,700 m ³
残余容量	79,400 m ³ （平成26年度末）
浸出水処理方式	カルシウム除去⇒生物脱窒⇒凝集沈殿⇒砂ろ過⇒活性炭吸着⇒滅菌⇒放流
浸出水処理能力	150m ³ /日
処理排水水質	ph5.8～8.6、BOD10ppm以下、COD20ppm以下、SS10ppm以下、T-N20ppm以下、大腸菌群数3,000個/cm ³ 以下、色度30度以下

（資料：平成27年度 清掃事業概要）

表 3-5-2 最終処分場概要（石巻市河北地区一般廃棄物最終処分場）

項目	内容
名称	石巻市河北地区一般廃棄物最終処分場
所在地	石巻市皿貝字若宮地内
着工	平成11年3月
竣工	平成12年3月
設置届埋立期間	平成12年4月～平成25年3月（※終了届出済）
全体面積	42,446 m ²
埋立面積	8,000 m ²
埋立容量	33,910 m ³
残余容量	0 m ³ （平成26年度末）
浸出水処理方式	生物脱窒⇒凝集沈殿⇒砂ろ過⇒活性炭吸着⇒滅菌⇒放流
浸出水処理能力	15m ³ /日
処理排水水質	ph5.8～8.6、BOD10ppm以下、COD10ppm以下、SS10ppm以下、T-N20ppm以下、大腸菌群数3,000個/cm ³ 以下

（資料：平成27年度 清掃事業概要）